

Regional Resilience and Co-creation through Digital Transformation

# DXで挑む地域の 共創と復興

# 第4回 復興農学研究会

# 農復 学興 会



THE 4th ANNUAL MEETING OF THE ASSOCIATION OF RESILIENCE AGRONOMY



2025年 **3月15日(土)**  
10:00 ~ 16:30

[開催会場]

福島大学講義棟 M21教室/M22教室  
\*本会はハイブリッド開催となります。リモート(Zoom)でのご参加をご希望の方は下記フォームからお申込み下さい。後日、登録された連絡先宛にアクセス情報をお知らせ致します。

## 全体スケジュール

- 09:30 - 開場・受付
- 10:00 - 11:30 口頭発表
- 11:30 - 12:15 昼食休憩
- 12:15 - 13:15 ポスターセッション
- 13:30 - 15:00 シンポジウム(基調講演+議論)
- 15:30 - 16:30 総会



- 口頭発表への参加(視聴含む)について  
> 申込フォーム: <https://x.gd/nnPoo>  
\* Googleフォームによる参加申込が不可能な場合にはEmailにてお問い合わせください。  
> 参加費: [個人]2,500円 [団体]5,000円

### ■シンポジウム参加について

- > 参加費: 無料
- > ハイブリッド開催
- > Zoom情報:  
<https://x.gd/yPFnq>



ミーティング ID: 854 6650 2499  
パスコード: 068968

## 企画シンポジウム (13:30~15:00)

テーマ: 『熊本地震と豪雨のダブル災害からの復興 - 緑のDX流域治水の取り組み -』

### > 基調講演 (13:30~14:30)

古田 尚也 (大正大学 学修支援センター 教授)

発表題目: 「地域共創型集落IoT」による令和2年7月熊本豪雨からの復興

### > フロア・ディスカッション [進行: 溝口勝 (東京大学大学院農学生命科学研究科 教授)] (14:30~15:00)

【連絡・問合せ】

担当者: 石井秀樹  
Email: [ishii.h\[at\]agri.fukushima-u.ac.jp](mailto:ishii.h[at]agri.fukushima-u.ac.jp)

学会公式ウェブサイト・研究会特設ページ  
<http://fukkou-nougaku.com/conf/>

09:30 開場（現地およびZoom）  
09:45 試写・事務連絡  
09:55 開会の挨拶・趣旨説明・システム説明

口頭発表 第一会場（M21教室）

時間	発表者	所属	発表方法
10:00	堀川洋子 ゆるやかな村民参加による地場産品を使った料理開発 - 福島県飯舘村大久保・外内地区の事例 -	(一社)いたて結び農園, 法政大学デザイン工学部	対面 (福島大学)
10:15	原田茂樹 若者の農村居住条件の指標リスト化とそれを用いたアンケートによる福島大学学生の農村居住選好解析	福島大学食農学類	対面 (福島大学)
10:30	杉野弘明 ニュースに見る農林水産物に対する感情の復興	山口大学国際総合科学部	対面 (福島大学)
10:45	落合康 貯留閾数法を用いた飯舘村松塚土壌博物館の水位変化メカニズムの解明	東京大学農学部	リモート
11:00	小高慎太郎・石橋宙朗 福島県飯舘村にて実施したホップ栽培とクラフトビール醸造	東京大学農学部	リモート
11:15	畑上太陽・古橋賢一・海津裕・溝口勝 バイオ炭と家畜ふん堆肥を基材としたペレット成形技術の開発	東京大学大学院農学生命科学研究科	リモート

口頭発表 第二会場（M22教室）

時間	発表者	所属	発表方法
10:00	溝口勝 中山間地域の通信インフラ整備 - 飯舘村におけるフィールドWi-Fi拡張実験 -	東京大学大学院農学生命科学研究科	対面 (福島大学)
10:15	渥美元哉・大川泰一郎 客土の貧栄養土壌におけるモンスターライス系統のバイオマス生産に及ぼす有機質肥料の影響	東京農工大学農学府	対面 (福島大学)
10:30	野田坂秀陽・溝口勝 画像分析を用いたソバの成長速度評価と関連遺伝子の探索	東京大学大学院農学生命科学研究科	対面 (福島大学)
10:45	登尾浩助・井上光弘・青木伸輔 圃場飽和透水係数 (Kfs) の簡易測定法	明治大学農学部・鳥取大学乾燥地研究センター・香川大学農学部	対面 (福島大学)
11:00	関根彩子・Fawibe Kehinde O・千野裕之・秋池優子・八塩晶子・Miwa YASHIMA 飯舘村長泥地区の再生利用実証事業の遮へい土によるマメ科野草クズの窒素無機化特性と肥料効果	千葉大学園芸学部・千葉大学園芸学研究科・株式会社大林組・株式会社大林組・株式会社大林組・千葉大学園芸学研究科	対面 (福島大学)
11:15	Fawibe Kehinde Oluwaseyi・Hiroyuki Chino・Yuko Akiike・Shoko Yashio・Miwa Yashima Impact of rice husk biochar on greenhouse gas emissions and soil fertility of decontaminated soil of Iitate, Fukushima	千葉大学園芸学研究科・株式会社大林組・株式会社大林組・株式会社大林組・千葉大学園芸学研究科	対面 (福島大学)

～ 昼休憩（11時30分～12時15分） ～

ポスター発表（M22教室）

時間	発表者	所属	発表方法
12:15	サレムチディディ・大津直子・横山正 黒麹菌ベース土壌改良による放射性セシウムがイネへの移行に及ぼす影響	福島大学食農学類・東京農工大学農学府・福島大学食農学類	対面 (福島大学)
12:30	星野太杜・仁科頼俊・水口雅久・室井維月・加藤信行 放射能濃度に対する野生キノコの生育環境と調理方法の影響分析	大田原高校	対面 (福島大学)
12:45	後藤敦哉・相田稜太・白井修人・加藤信行 高校生視点から見た復興の定義 - 飯舘村における実地研修の影響 -	大田原高校	対面 (福島大学)
13:00	折井孝浩・開沼博 福島第一原発事故の除去土壌問題におけるメディア報道の特徴と認知度への影響	大田原高校・東京大学情報学環	対面 (福島大学)

13:30 シンポジウム『熊本地震と豪雨のダブル災害からの復興-緑のDX流域治水の取り組み-』  
基調講演：古田尚也（大正大学 学修支援センター 教授）  
「地域共創型集落IoT」による令和2年7月熊本豪雨からの復興  
フロア・ディスカッション(進行:溝口勝 教授(東京大学大学院農学生命科学研究科))  
15:30 総会, 情報交換会

